下餅田地域農業マスタープラン(実質化された人・農地プラン)

市町村名	作成年月日	直近の更新年月日			
奥州市	令和3年2月26日	1			
対象地区名(地区内の集落名)					
江刺下餅田地域					

1 対象地区の現状

1	地区内の耕地面積	76.72	ha		
2	② アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計				
3	③ 地区内における75歳以上の農業者の耕作面積の合計				
	i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0.00	ha		
	ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計		ha		
4	地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.00	ha		

(備考)

字寺田、田中、橋本、五位塚

- 注1: ③の「○歳以上」には、地域の実情に応じて、5~10年後の農地利用を議論する上で適切な年齢を記載します。
- 注2: ④の面積は、別表「(参考)中心経営体」の「今後の農地の引受けの意向」欄の「経営面積」の合計から「現状」欄の「経営面積」の合計を 差し引いた面積を記載します。
- 注3: アンケート等により、農地中間管理機構の活用や基盤整備の実施、作物生産や鳥獣被害防止対策、災害対策等に関する意向を把握した場合には、備考欄に地区の現状に関するデータとして記載してください。
- 注4: プランには、話合いに活用した地図を添付してください。

2 対象地区の課題

当地域では下餅田生産組合を中心に兼業農家にも意欲の持てる営農を推進しているが、従事者の高齢化と後継者未定の農地が増加する見通しであり、中心経営体が効率的に引き受けられる受け皿作りと認定新規就農者を含め新たな農地の受け手が必要とされる。

注:「課題」欄には、「現状」を基に話合いを通じて提示された課題を記載してください。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

平場である字寺田は平成8年に、字田中・橋本は平成13年に基盤整備を終えており、下餅田生産組合を中心に認定農業者3人と法人1社が農地利用を担っている。これらの中心経営体が受け手となり更なる集約を進める方針。同時に認定新規農業者の受け入れを促進することで対応。

中山間地域である五位塚地区は現在基盤整備計画が進められており、下餅田生産組合、五位塚営農組合が整備過程の中で農家の意向調査を行いながら更なる集約を進める方針。同時に認定新規就農者の受け入れを 促進することで対応。

- 注1: 中心経営体への農地の集約化に関する将来方針は、対象地区を原則として集落ごとに細分化して作成することを想定していますが、 その「集落」の範囲は、地域の実情に応じて柔軟に設定してください。
- 注2:「中心経営体」には、認定農業者、認定新規就農者、経営所得安定対策の対象となる法人化や農地の利用集積を行うことが確実と 市町村が判断する集落営農及び市町村の基本構想に示す目標とする所得水準を達成している経営体等が位置付けられます。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

(1) 農地中間管理機構の活用

新たな出し手の出現や五位塚地区基盤整備実施過程での農家の意向を見ながら、農地中間管理機構の積極的な活用による担い手への農地集積を図る。

(2) 基盤整備への取組

平場(字寺田、田中、橋本)は既に基盤整備が完了しており、五位塚地区は現在計画が進行中である。完了することで地区内農地の9割以上が整備されることから、効率的な生産活動や農地の集積化が期待できる。

(3) 新規・特産化作物の導入

水稲、大豆等の土地利用型作物以外に、五位塚営農組合が運営する「そば処もちた屋」で提供されるそばの更なる安定供給に取り組む。

(4) 耕作放棄地の解消・再生利用

多面的機能支払交付金等を活用し、農地の耕作放棄地化を未然に防ぐとともに、地区内の状況を調査しながら、「共助」の精神で草刈り・伐採等に取り組む。

(5) 鳥獣被害防止対策の取組

地区内での被害が年々増加する傾向にあり、下餅田生産組合を中心に状況を調査し、必要に応じて対策に取り組む。

5 今後の地域の中心となる経営体の状況

(1) 経営体数

	個人•任意組合	法 人
① 認定農業者	3 人	1 法人
② 認定新規就農者	0 人	0 法人
③ 集落営農組織	1 組織	0 法人
④ 他市町村の認定農業者	0 人	0 法人
⑤ 他市町村の認定新規就農者	0 人	0 法人
⑥ 基本構想水準到達者 注)	0 人	0 法人
⑦ 今後育成すべき農業者	0 人	0 法人

注:基本構想水準到達者とは、①~⑤以外の者で市町村基本構想で定める目標所得を上回っている者。

(2) 農地の集積面積

	集積面積	地域内の耕地面積	集積率
現状	62.70 ha	76.72 ha	82 %
今後	62.70 ha	76.72 ha	82 %